

# 教えて! 市立病院

〈第 134 回〉

## お口の健康と全身の健康の関係性

■問合せ／市立病院総務課企画財務担当 ☎ 22-2450

### ○ お口の中は健康ですか？

歯肉（歯茎）の腫れや歯磨き時の出血、口臭などはありませんか？お口からの危険信号かもしれません。これらの症状は歯周病に由来することが多く、歯周病は 30 代以上の 7 割が罹患しているとされています。また、歯周病は心臓疾患、糖尿病、動脈硬化、早産、メタボリックシンドローム、関節リウマチ、がんなどのさまざまな全身の疾患と関係するとされており、歯周病治療を行うことで糖尿病が改善するなどの相互関係も分かっています。これは、歯周病菌やその毒素、炎症物質が全身に運ばれさまざまな影響を及ぼすためです。



【今月のドクター】  
歯科口腔外科医長  
にしかわ まお  
西川 真央 医師

### ○ かかりつけ歯科医院を持ちましょう

歯周病は、プラーク（歯垢）や歯石を放置することで進行します。プラークとは、食べカスや細菌などで形成され、食後数時間で歯の表面などに付着する粘着性の汚れです。プラークは歯磨きで除去できますが、これを怠るとプラークが石灰化し、歯石となります。歯石は歯磨きでは除去できず、歯科医院での除去が必要です。このように歯周病治療は、毎日のプラークコントロール（セルフケア）とかかりつけ歯科医院での専門的治療（プロフェッショナルケア）の双方が重要です。

当科は歯科医師会と協力体制をとり、口腔外科診療を中心とした治療を行っており、う蝕（虫歯）や歯周病、義歯（入歯）などの一般的な歯科治療は、かかりつけ歯科医院へ治療を依頼しております。まずは地域の歯科医院で相談してみましょう。